

- 佐藤義亮 （号あり） 出版人。明治十一年二月十八日秋田縣生れ、昭和二十六年八月十八日歿（二七六一―九五）。初名儀助。筆名曠月生、堀重里、天鏡、妖堂、妖堂居士、妖堂生、山の入、山の寺、嵐翁、嵐翁山客、橘、橘香、浩堂生、無名氏、石丸紫水、紫水、佐藤橘香、近藤浩堂。道善學舎中退。明治二十九年新聲社を興じ、二十七年新潮社を創業。著書『文壇風聞記』（妖堂居士名義、明治三十一年七月十九日新聲社。田岡嶺重著）、『墳墓』（佐藤儀助編名義、明治二十四年一月二十日新聲社。曲村眞次著）、廓清會編『文壇照魔鏡―兼與謝野鐵幹』（明治二十四年二月十日神奈川・大日本廓清會。田口菊汀共著）、『戀愛と文學』（佐藤儀助名義、編、明治二十四年二月二十日新聲社）、『文壇築屋觀』（妖堂居士名義、明治二十四年七月十日新聲社）、『現代百人豪・第參編』（佐藤橘香名義、合著、明治二十五年六月十日新聲社）、『學生と旅行』（佐藤儀助名義、編、明治二十五年七月八日新聲社）、『成功大策』（同、編、明治二十五年十一月二十日新聲社）、歴史『最後の二節』（浩堂生名義、明治四十五年七月十日新潮社。加藤武雄著）、同『血煙』（同、大正二年二月五日新潮社。同）、『巴里籠城』（佐藤浩堂名義、大正二年十一月二十日新潮社『戰話文庫』、『新進八人集』（編、大正六年二月十五日新潮社）、『寸章日記・大正七年版』（編、大正六年十一月二十日新潮社）、『新文章日記』（編、大正十一年版・大正十一年十一月一日、大正十二年版・十一年十一月二十日、大正十四年版・十二年十一月五日新潮社）、『新文藝日記』（編、大正十六年版・大正十五年十一月十日、昭和二年版・昭和二年十一月二十日、昭和四年版・二年十一月十五日、昭和五年版・四年十一月二十日、昭和四年版・二年十一月十五日、昭和五年版・四年十一月二十日、昭和四年版・二年十一月十五日、昭和五年版・四年十一月二十日）

一月十一日、昭和六年版・五年十一月十七日、昭和七年版・六年十一月二十一日新潮社）、『現代権奇尖端圖鑑』（編、昭和六年四月二十一日新潮社）、『美術百科全書・西洋篇』（編、昭和九年七月二十一日新潮社）、『生きろ力』（昭和十一年五月十日、改訂増補版・十二年一月五日新潮社）、『向上の道』（昭和十二年一月五日新潮社）、『明るい生活』（昭和十四年十一月二十五日新潮社）等。

文獻『佐藤善次郎傳』（村松栢風他執筆、昭和二十八年八月十八日新潮社）、『白鳥鬼恭二郎著 新潮社八十年小史』（昭和五十一年十月）『白鳥新史』（同、新潮社九十年小史）（昭和六十二年十月）『白鳥新潮社（等）』。